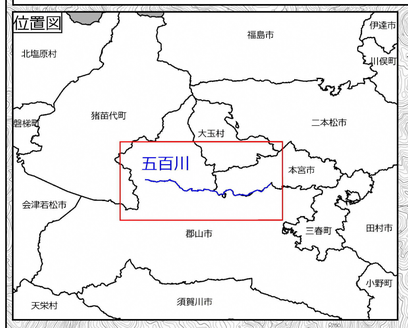
阿武隈川水系 五百川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



1　説明文

(1)　この図は、阿武隈川水系五百川の水位周知区間とその上流、熱海町安子島地内までの区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2)　この洪水浸水想定区域図は、指定時点の五百川の河道の整備状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により五百川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3)　なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても、浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2　基本事項等

(1)	作成主体	福島県
(2)	指定年月日	令和3年11月26日
(3)	告示番号	公告第233号
(4)	指定の根拠法令	水防法(昭和24年法律第193号)第14号第2項1号
(5)	対象となる水位周知河川	阿武隈川水系五百川
	(実施区間)	
	左岸：本宮市仁井田字葉山から本宮市関下字石綱まで	
	右岸：郡山市日和田町高倉字立石から郡山市喜久田町割田一丁目まで	
(6)	指定の前提となる降雨	五百川流域の2日間の総雨量383mm
(7)	関係市町村	郡山市、本宮市

凡 例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 5.0m～10.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域
- 市区町村境界
- 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

1000　0　1000　2000　3000m

1：25000

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。　（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 178）